

スポーツ真っ盛り！12日にサッカーのワールドカップが開幕しました。7月14日の決勝戦まで、世界中が熱狂する1ヵ月間です。学校でも、6月は選手権大会や総合体育大会、そして支部陸上などなど…、学校対抗のスポーツ大会が目白押し。大会や試合に向けて、毎日汗まみれになって練習に打ち込むひたむきな子どもたちの姿には心を打たれます。

今、若者の間で自動車離れとスポーツ離れが、ひたひたと進行しているそうです。自動車離れはともかく、スポーツ離れについては大いに不安を覚えます。以下、少々説教がましい書きぶりになってしまいますが、子どもたちがスポーツに親しむことの効について、私の思うところを少々…。

(長い文章で小さな文字になってしまいました…すみせん！…)

【スポーツはしつけにつながる】

しつけの基本中の基本は二つ。一つは「敬語表現を含む言葉づかい」、もう一つは「気持ちのよい立ち居振る舞い」です。この二つは、技術以前のスポーツの基本的な姿勢です。プロでもアマでもスポーツで活躍する人は、例外なく言葉づかいも立ち居振る舞いもさわやかです。

【スポーツで視野が広がる】

スポーツ上達の鍵は、自分の今の力量をいかに客観的に分析できるかという点にあります。自分を分析するためには、周りを知ることが必要です。広い視野で自分の周囲を冷静に見渡せなくては、自分の今の課題や問題点に気づくことはできません。

【スポーツはフェアな精神を養う】

すべてのスポーツにはルールがあります。そのルールに反した行動は一切認められないということ、スポーツを通して身をもって知ることができます。理屈ではありません。スポーツも社会も全く同じです。

【スポーツで謙虚さを知る】

練習を通して技術が向上していくのは、スポーツの醍醐味です。が、同時に、どんなに頑張っても上には上がいる…ということを知ります。だからこそ、勝っても負けても「謙虚でなくてはいけない」ということを知ることができるのです。

女子バスケ選手権・県大会



33年ぶり… **準優勝!**

6月1日・8日・15日と3日間にわたって展開された「山梨県中学校バスケットボール選手権大会」において、山中湖中女子バスケ部は最終日15日まで勝利を積み重ね、5年ぶりとなるベスト4に進出。準決勝では、優秀選手ひしめく富士学苑中を55対37で破り、決勝戦に駒を進めました。決勝戦は、強豪猿橋中との対戦。追いつ追われつのデッドヒートの末、54対47とわずか7点差で取れたものの、実に33年ぶりとなる『準優勝』の栄冠を勝ち取りました。



女子バスケ部は、来月26日・27日・29日に行われる県総体にもすでに出場を決めており、関東大会進出をかけた雪辱戦が期待されます。



**男子ソフトテニス部も…
選手権・県大会出場決定!!**

一方、男子部活動ではソフトテニス部が大活躍！雨で延び延びになっていた支部選手権大会が6月15日に行われ、個人戦ダブルスで高村敬太・羽田英太郎ペアが見事に優勝、長田大輝・長田徳宗ペアが準優勝…揃って県大会出場を決めました。県大会は、7月5日・6日の2日間にわたって、石和中央テニスコートで開催される予定です。支部代表として、胸を張って試合に臨むよう期待しています。



支部総体…結果速報

先週末の12日(木)と14日(土)の2日間にわたって展開された南都留支部中学校総合体育大会で、山中湖中の各部は日頃の練習成果を思う存分発揮。最終的な勝敗はともかく、3年生を中心にすばらしい頑張りを見ることができました。

女子バスケ部 優勝

準決勝：対 湖南中 (スコア不明)
決勝：対 勝山中 (スコア不明)



男子テニス部

湖南中A・B、山中湖中A・Bでのリーグ戦
Aチーム…2勝1敗 **2位**
Bチーム…1勝2敗 **3位**



女子テニス部

湖南中・勝山中・忍野中とのリーグ戦
…1勝2敗 **3位**

サッカー部 3位

1回戦：対 忍野中 1-1
2回戦：対 湖南中 1-2



お願い ~登下校の車による送迎について~

梅雨に入り、雨の影響で自転車での登下校が大変な時期になっています。そんな中、保護者の皆様には、登下校に当たって自動車での送迎など、生徒の安全な登下校にご配慮いただいていることに心より感謝申し上げます。



そこで、車での送迎についてのお願いです。校門周辺でお子様を乗り降りさせる際には、安全のために周囲の交通状況にくれぐれもご注意ください。また、乗降のための停車の際には、一般車輛の通行や生徒の歩行などの妨げにならないようご配慮をお願いいたします。ご面倒ですが、ご理解・ご協力をお願いいたします。